

場のライト
禱した。

このホールと
ルで、バン
に起こった
、慄然とし
もどこの国
音楽は困難な
やし、励まし
えのない文化
その音楽や文
否定し破壊す
者はやがては
るだろう。

安楽死は必要 痛がる母逝く

主婦 出路 京子

(京都府 44)

病気再発が原因で、8年間寝たきりだった母は今夏、72歳で亡くなった。寝たきりになってすぐ、「自分で死ぬこともできない」と泣いていた。

その後、最期までの5年間は自分で体を動かせず口を開けば「痛い痛い」と言った。特養に入ってから寝返りさえ打てず、入退院を繰り返した。亡くなる1

カ月前にまた入院した時、会話はできず点滴や酸素マスク、あちこち管をつながれ本当に苦しそうで、こんなに苦しむなら早く逝ってほしいとさえ思った。母は危篤状態を繰り返した末に亡くなった。母も苦しみながら亡くなりたくなかったと思う。私や他の身内も疲れ果てた。海外では既に安楽死や尊厳死が合法的国もある。日本でもそれらが、本人とその家族のためにも必要だと心から思った。

性的少数者は異常ではない

中学生 井口 華菜子

は当たり前なのだ。米国に住んでいたと